

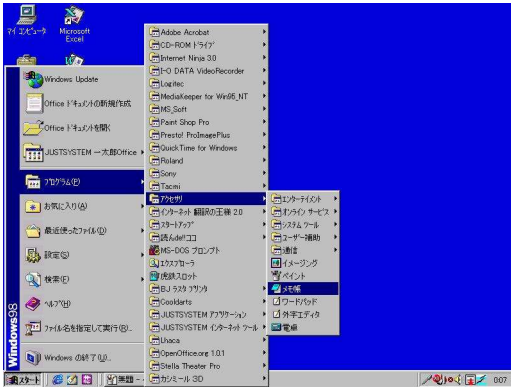
●メモ帳の起動

プログラムを起動するためには、先ず画面の左下にある「スタート」ボタンをクリックします。

WINDOWSの基本的な機能のメニューが表示されます。マウスポインタを上へ移動して「プログラム」をポイントしてください。プログラムやプログラムのグループが表示されます。

マウスポインタを横に移動(青色の部分)させ、「アクセサリ」グループをポイントします。さらにアクセサリグループのプログラムが表示されるので、その中の「メモ帳」を探してください。

さらにマウスポインタを横に移動(青色の部分)し、「メモ帳」をクリックしてください。これで「メモ帳」が起動し、「メモ帳」の画面(ウインドウ)が開きます。



●ローマ字入力と編集キーの操作練習を行ってみましょう。

IMEツールバーは出ておりますね、「半角/全角(漢字)」キーを押してください。ツールバーに「あ」が表示され日本語入力状態になりました。

「メモ帳」画面の左上に「|」印が点滅しています。これをカーソルと呼び、この部分に文字が入力されます。

・まず、「Enter」エンターキーを2回押してください。

カーソルが押す度に下へ落ちます。改行として働きました。

・手前にある横長のキー「スペースバー(スペースキー)」を3回押してください。

カーソルが右へ移動しましたね、「スペース(空白)」を入力したことになります。

・それでは、「おたるし」と入力しましょう。

「OTARUSI」とキーを押すごとに、ひらがなに変わります。

しかし、青い色が付いています。「Enter」エンターキーを1回押してください。

黒くなりましたね。この場合の「Enter」キーは、「確定」の意味があります。

日本語入力の状態で文字を入力した場合、この「確定」操作が行なわれなければ、入力したデータとして扱われることはありません。たとえ、数字やアルファベットであってもです。

入力した文字が正しければ(それでよければ)、「Enter」キーを押して「確定」してください。

・それでは、もう一度「Enter」キーを押してください。カーソルが下の行へ移動しました。今度は、「改行」です。

「Enter」キーも「スペースバー」も文字として表示されませんが、きちんとデータとして扱われております。

・数字を入力してみましょう。「1234567890」と打ち込んでください。青い文字でそのとおり表示されます。

「Enter」キーを押して「確定」してください。

もう一度「Enter」キーを押して「改行」してください。

続けて練習しましょう。入力後は忘れずに「確定」操作と「改行」操作を行ってください。

・「ほっかいどう」と入力してください。「HOKKAIDOU」です。

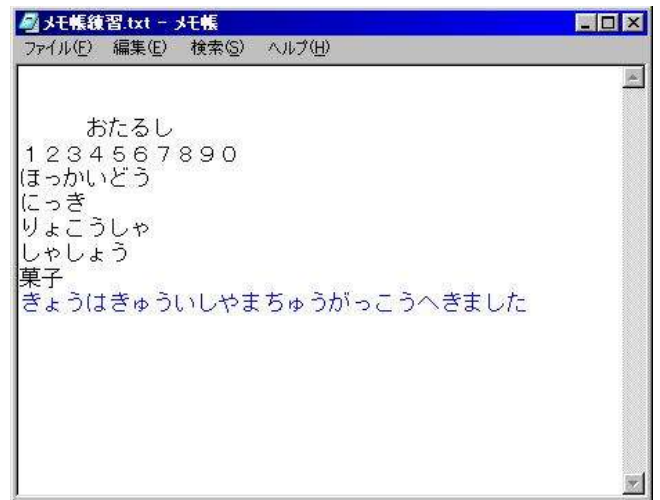
・「につき」は「NIKKI」、小さい「っ」を入力する場合、子音のキーを2回押し、続けて母音のキーを押します。

・「りょこうしゃ」は「RYOKOUSHA」、

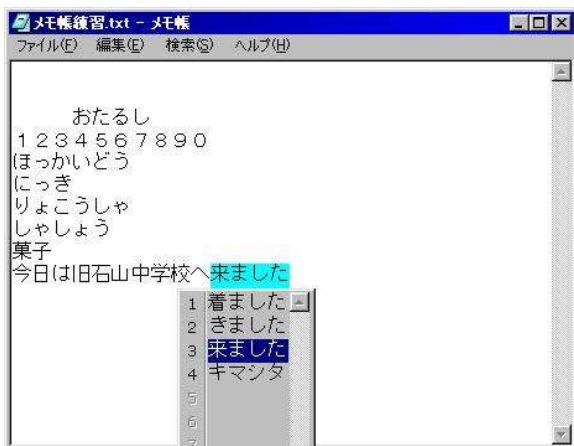
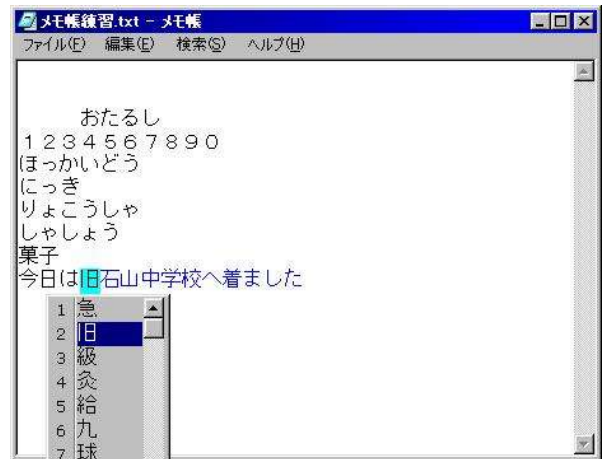
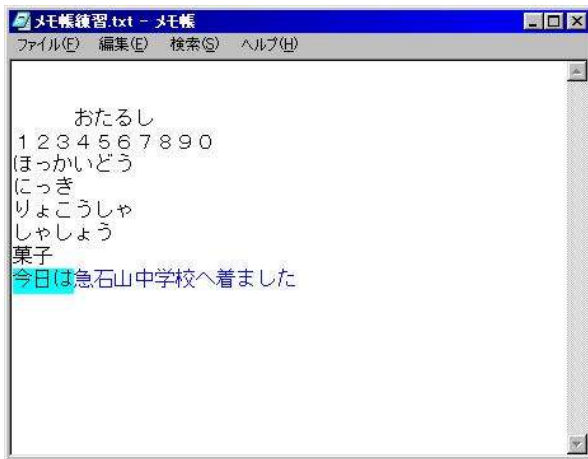
・「しゃしょう」は「SYASHOU」です。入力しましたか。



- それでは、「かし(KAS I)」と押してから(まだ「確定」しないでください)、「スペースバー」を1回押してください。「かし」と読める漢字に変わりました。もう一度「スペースバー」を押してください。「かし」と読める漢字のリストが表示されます。右下に「2/何」のように、分数の分母で候補の総数が表示されます。「スペースバー」を押すごとに候補漢字が下へずれて行きますが、候補総数が多く表示されていて、リストに目的の文字が無い場合は、「スペースバー」の右横の「変換」キーを押すとリストごと変わります。目的の文字が出たら横の番号を押してください。今回は「菓子」を選び、確定し改行してください。



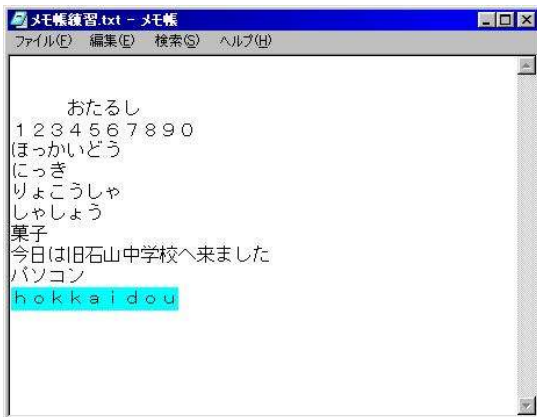
- 今度は長いですよ、「今日は旧石山中学校へ来ました」(石山を東山に修正)連続して入力してください。(きょうはきゅういしやまちゅうがっこうへきました)(KYOUHAKYUUISIYAMACHUUGAKKOUHEKIMASITA)全て打ち込んだなら、正しいか確認してから「スペースバー」を一回押してください。左側の文字列が青くマスクがかかっております。



この部分の変換が正しければ「↓」下向矢印キーを一回押してください。「今日は」が確定され「青マスク」は右に移動します。そこが正しければ同様に「↓」キーで確定してください。もし目的の漢字が出ていない場合は「スペースバー」を押して、目的の文字を出し「↓」キーで確定してください。未確定部分全てが正しければ「Enter」キーを押して、その全てを「確定」します。もし、さらに右側に正しくない部分が残っている場合はそこまで「↓」で確定を続けその正しくない部分に「青マスク」をかけ、「スペースバー」で目的の文字に変換し確定してください。全て正しく変換できたなら、改行してください。

・最後に、「パソコン」はどうでしょうか。「ぱそこん (PASOKONN)」です。

「ん」の文字は「NN」と二回「N」をはたきます。「ぱそこん」と青文字で表示されたなら、キーボードの奥の方にある「F7」キーを押してください。青マスクで「パソコン」に変わりました。確定し、改行してください。

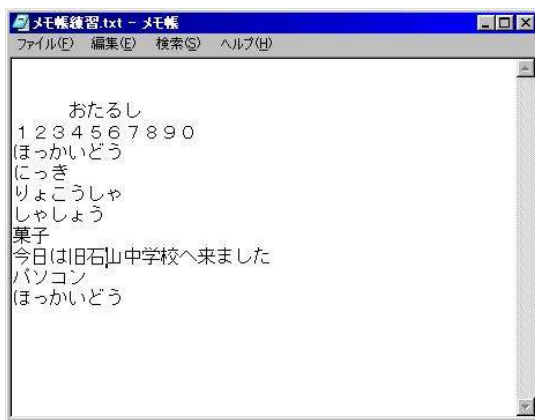


おまけにもう一つ、「ほっかいどう (HOKKAIDOU)」と打ち込んだら、「F8」キーを一回押してください。青マスク状態の半角カタカナで「ホッカイドウ」と、つづけて「F9」キーを押してください。やはり青マスク状態の「hokkaidou」へ、さらに、続けて「F6」キーはどうでしょうか、押してみてください。

「ほっかいどう」ですね。

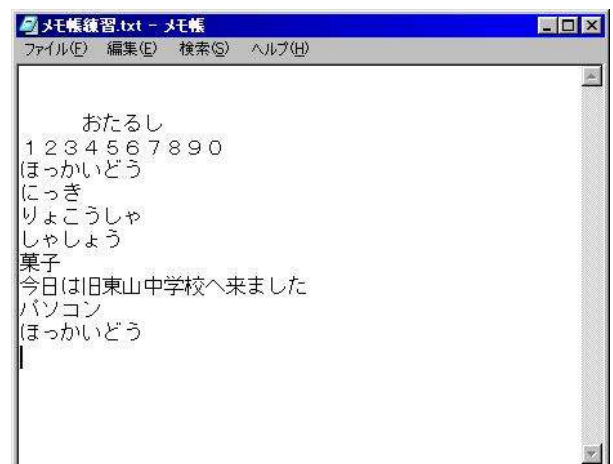
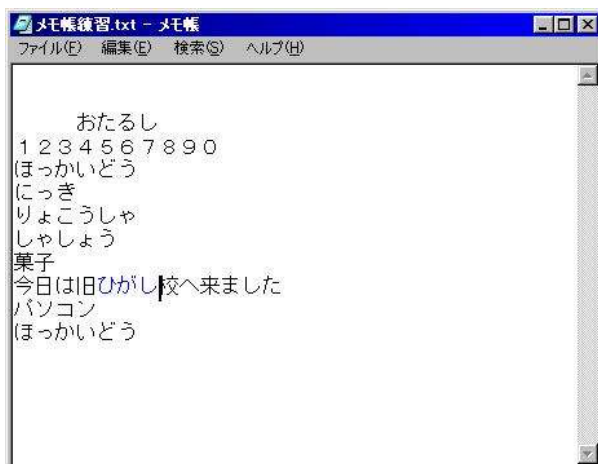
これで、確定してください。さらに改行してください。

この様に「F6」「F7」「F8」「F9」キーは特別な機能を持っております。



・キーボードの右側に「↑」「↓」「→」「←」のキーがあります。これらは「カーサームーブキー」あるいは「カーソルムーブキー」で、「|」の文字入力カーソルを矢印方向へ移動させます。

・このキーを使い文字入力カーソルを、先ほど入力し「旧石山中学校」部分の「石」と「山」の間へ「石|山」のように移動させてください。「BackSpace」キーを一回押すと「石」の文字が消えます。



その状態で「ひがし(HIGASHI)」と打ち込み、「スペースバー」を押し「東」になったら確定してください。確定できたら「↓」キーでカーソルを下まで下ろしましょう。

「石山中学」から「東山中学」に修正できました。

文字の編集には、これらのキーの他に「Del」キーも使います。このキーは、カーソルのすぐ後ろの文字を消します。



- ファイルの保存 {ファイル名を「abc.txt」} これまで練習したものを、保存してみましょう。コマンドラインの「ファイル」をクリックして、さらに、「名前を付けて保存」をクリックしてください。「名前を付けて保存」のウィンドウが開きます。

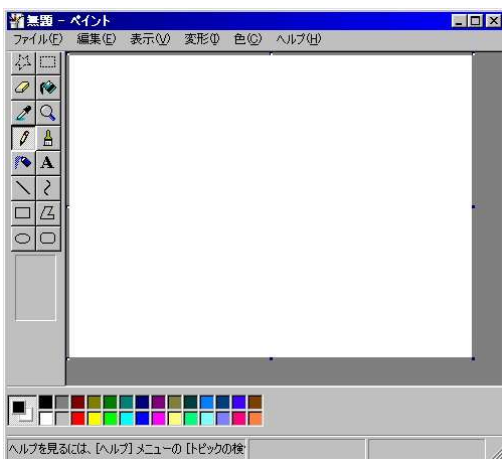
上部の「保存する場所」は「My Documents/マイドキュメント」、下方の「ファイル名」は青く「*.txt」になっております。「*.txt」の右側をクリックすると、「*.txt」のすぐ右側に縦線のカーソルが点滅しています。「*.txt|」 「←」キーを使い「|*.txt」のように「*」の左側へカーソルを置き「Del」キーを1回押し「*」を消します。「|.txt」



- a、b、c とキーボードから入力してください。「abc.txt」と表示されます。「保存」ボタンをクリックしてください。これで、今の練習データは「abc.txt」というファイル名で、「マイドキュメント」という場所に保存されました。

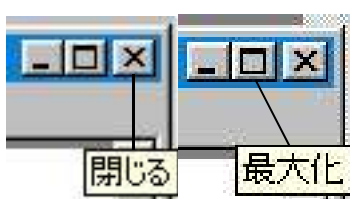
作ったデータを保存したので、「メモ帳」を終了します。右上部の「閉じるボタン」をクリックするか、左上の「ファイル」をクリックし「メモ帳の終了」をクリックしてください。「メモ帳」ウィンドウが消えプログラムが終了します。

●ペイントの起動

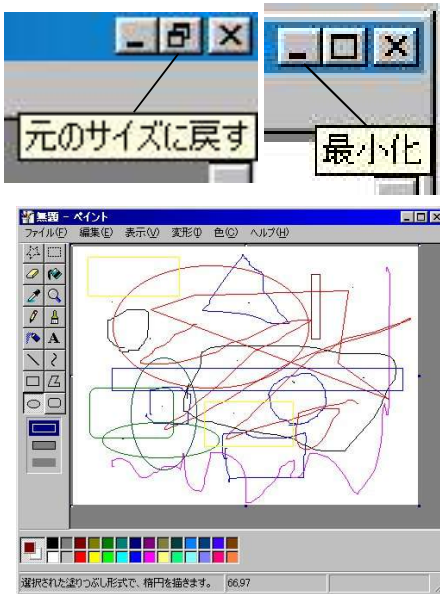


- 次に、Windowsに付属している、お絵かきプログラム「ペイント」を使ってみましょう。
- ・プログラムを起動するためには、先ず画面の左下にある「スタート」ボタンをクリックします。WINDOWSの基本的な機能のメニューが表示されます。
- マウスポインタを上へ移動して「プログラム」をポイントしてください。プログラムやプログラムのグループが表示されます。
- マウスポインタを横に移動(青色の部分)させ、「アクセサリ」グループをポイントします。アクセサリグループのプログラムが表示されるので、その中の「ペイント」を探してください。
- さらにマウスポインタを横に移動(青色の部分)し、「ペイント」をクリックしてください。
- これで「ペイント」が起動し、ペイントのウィンドウが開きます。この画面(ウィンドウ)を使い、ウィンドウ操作の勉強しましょう。

●画面(ウィンドウ)の説明

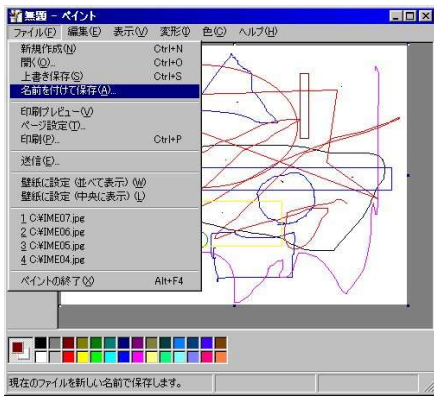


- ・「閉じるボタン」 = ウィンドウの右上隅の「×」印のボタン。クリックするとそのプログラムが終了しウィンドウが閉じます。今はまだクリックしないでください。
- ・「最大化ボタン」 = ウィンドウの右上隅に3個あるうち真ん中のボタンで上が太い四角印が一つ。ウィンドウを画面いっぱいに広げます。



- ・「元のサイズに戻す」 = ウィンドウの右上隅に3個あるうち真ん中のボタンで四角が重なった印。画面いっぱいのウィンドウを小さくし、さらに自由に調整できるようにします。
 - ・「最小化ボタン」 = ウィンドウの右上隅に3個あるうち左側の下部に小さな横棒のボタンです。クリックで画面を閉じて(プログラムは終了しない)アイコンをタスクバーに表示するだけになります。元に戻すには、タスクバーのプログラムアイコンのあるボタンをクリックします。
 - ・「タイトルバー」 = 一番上の青色部分が「タイトルバー」で、プログラム名とデータ名が表示されます。ウィンドウが小さいとき(全画面表示でないとき)は、タイトルバーをドラッグするとウィンドウを移動できます。
 - ・左右の「境界線」 = ドラッグすることでウィンドウの幅を自由に拡大縮小できます。
 - ・上下の「境界線」 = ドラッグすることでウィンドウの高さを自由に拡大縮小できます。
 - ・上下左右の「角」 = ドラッグすることでウィンドウの幅と高さを、同時に自由に拡大縮小できます。
- マウスポインタでポイントしてみてください。ポインタの形が変わります。矢印の方向にドラッグします。

・縦横の「スクロールバー」=そのプログラムの有効範囲(スペース)がウィンドウより大きい場合、右側に縦スクロールバー、下に横スクロールバーが表示されます。そのボタンをドラッグしたり、矢印ボタンをクリックすることで、有効範囲(スペース)を移動できます。



?簡単な絵を描いてみましょう、できたかな?

- 少し何か書いてみましょう
ペイントのウィンドウの中に白い部分があります。紙とってください。その右側は灰色ですね、紙の外とってください。
- 左側の鉛筆マークボタンが押された状態に窪んで見えますね。マウスポインタは鉛筆になっていますか? もし違う場合は、鉛筆ボタンをクリックしてください。
- 白い部分で、クリックしてください。小さな点が描けます。同様に、ドラッグしてみてください。円でも、四角くでも、描けますね。
- 下の色パレットの白以外のどこかをクリックし、同様にドラッグしてみてください。色が付きました。色パレットをクリックすることでその色の線を描

けます。
左下のほうにある楕円ボタンをクリックし、紙の上をドラッグしてください。楕円を描けます。
詳しい使い方については、コマンドライン(タイトルバーの下)の「ヘルプ」を参考にしてください。



!それを保存しましょう!

- 今描いた絵を保存してみましょう
コマンドラインの「ファイル」をクリックして、さらに、「名前を付けて保存」をクリックしてください。保存のウィンドウが開きます。
- 「保存する場所」は「マイ ドキュメント」、「ファイル名」は青く「無題」になっております。「無題」の右側をクリックすると、題のすぐ右側に縦線が点滅します。カーソルといい、文字入力を催促しています。半角文字で「123」とキーボードから入力してください。「無題123」と表示されます。
- 「保存」ボタンをクリックしてください。これで、今の絵は「無題123」というファイル名で、「マイ ドキュメント」という場所に保存されました。



作ったデータを保存したので、「ペイント」を終了します。
右上部の「閉じるボタン」をクリックしてください。ペイントのウィンドウが消えプログラムが終了します。